

(7) 「ジモパカフェ」(赤塚の歴史を知る～その1)

実施日時 平成28年10月21日(金)

実施場所 下赤塚駅前集会所第1洋室

従事者人数 5名

受益対象者の範囲 下赤塚地域管轄内住民

事業 評価	そだち (教育・子育て)	つながり (地域コミュニティ)	にぎわい (商店街活性化)	地域ブラン ド力向上	その他
	A	A	—	A	

年1回開催する「赤塚ジモパ」のミニ版として、継続的なつながりを作るという趣旨のもと、「赤塚ジモパカフェ」第1回を開催しました。

主な内容は、赤塚の歴史を知るというテーマで、建築家の信原利行氏、松月院檀家でいたばし観光ボランティアの中村繁平氏にそれぞれ講演をしていただき、参加した方々は住み慣れた赤塚の魅力を再発見することができました。

この事業は、いたばし総合ボランティアセンターとの共催です。いたばし総合ボランティアセンターは、板橋区全体をエリアとして活動しており、中間支援組織としてのノウハウの蓄積はあるものの、各地域で地元で根ざした活動を展開する上で、地域密着度と広報力が課題となっています。

チーム赤塚の関わりとして、いたばし総合ボランティアセンターと協力(協働)して開催することにより、互いの足りないところを補完する作業となりました。これらの経験から、地元密着型中間支援組織として、今後、行政(指定管理者)とどのように関わって行くことができるかについてのヒントが得られたことが成果となっています。



上:「松月院について」
中村氏
右:「前谷津川について」
信原氏